

常任指揮者: ティエリー・フィッシャー

名フィル
Nagoya Philharmonic Orchestra since 1966

F THIERRY FISCHER
Nagoya Philharmonic Orchestra
CHIEF CONDUCTOR



名古屋フィルハーモニー交響楽団

第368回 定期演奏会

2010.4-2011.3シーズン
〈「都市と音楽」シリーズ〉

プラハ

Nagoya Philharmonic Orchestra The 368th Subscription Concert
2010.4-2011.3 Season 'Prague' from "City and Music Series"

2010 **4.16** (金) **4.17** (土)
6:45pm 開演 4:00pm 開演
(6:00pm 開場) (3:15pm 開場)
Apr. 16 (Fri.) 6:45pm Apr. 17 (Sat.) 4:00pm

愛知県芸術劇場コンサートホール
Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

【指揮】小林研一郎〈桂冠指揮者〉
Conductor Laureate: Ken'ichiro KOBAYASHI

スメタナ 連作交響詩『わが祖国』全曲

B. Smetana: My Country (Complete)

Czech Republic

Prague

2010
名古屋
開府
400年

1回券料金 (税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000
C席 ¥3,000 D席 ~~¥2,000~~ 完売
Y席 ¥1,000 (24歳以下対象、当日窓口販売のみ)

1回券発売日

2010年3月3日 (水)

割引

いきいき割引 / S~D席を20%割引
65歳以上、障害者手帳をお持ちの方 (介添人1名様まで可) 対象
ユース割引 / S~D席を20%割引
24歳以下の方 (学生・社会人を問いません) 対象
※大学生協でも取扱
車椅子席 / A席を20%割引 (¥4,000) ※要事前予約

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド
Tel.052-339-5666

<http://www.nagoya-phil.or.jp/> 名フィル 検索

主催: 財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団
後援: 愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メ〜テレ

Profile

指揮

小林 研一郎

〈桂冠指揮者〉

Conductor Laureate
Ken'ichiro KOBAYASHI

東京芸術大学作曲科・指揮科の両科を卒業。作曲を石術眞礼生、指揮を渡邊暁雄、山田一雄の各氏に師事。1974年第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。

「プラハの春」国際音楽祭、アテネ音楽祭、ルツェルン・フェスティバル等、多くの音楽祭に出演。また、ヨーロッパの一流オーケストラを多数指揮。ハンガリー国立響およびネザーランド・フィルのヨーロッパ・日本公演や、東京都響、読売日響、日本フィルのヨーロッパ公演の指揮者、国際指揮者コンクール審査員、東京都響正指揮者、東京響客演指揮者、京都市響常任指揮者、ハンガリー国立響音楽総監督・常任指揮者、チェコ・フィル常任客演指揮者、日本フィル、名フィル音楽監督、東京芸術大学指揮科教授などを歴任。

ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章(民間人としては最高の勲章)を授与される。

現在、アーネム・フィル常任指揮者、ハンガリー国立フィル、名フィル桂冠指揮者、マタヴ・ハンガリー響、九州響首席客演指揮者、東京音楽大学客員教授の任にある。

ポニーキャニオン、オクタヴィア・レコードの両社から数多くのCD・DVDが発売されている。著書にエッセイ集『指揮者のひとりごと』(日本図書協会選定図書)。

また、2000年の日蘭交流400周年に作曲を委嘱され、両国をモチーフにした管弦楽曲「パッサカリア」を作曲(CDはオクタヴィアから)、ネザーランド・フィルの演奏で初演され、4日間にわたり満員の聴衆の熱狂的スタンディング・オベーションで迎えられた。

2002年5月の「プラハの春」国際音楽祭オープニング・コンサートに、チェコ・フィルを指揮して登場(東洋人として初)。大統領臨席のもと、スメタナ『わが祖国』全曲を演奏、スメタナ・ホール満場の聴衆からのスタンディング・オベーションが長く続いた。また、コンサートの模様は全世界に向け同時放送され、日本人初の快挙として国内外の数多くのメディアで紹介された(同公演のDVDはコロムビア・ミュージックより発売中)。

2003年6月にはハンガリー国立フィルを率いての日本公演、同年9月には十数年ぶりにオペラに登場、ブッチーニ『蝶々夫人』(二期会公演)を指揮。2005年6月にはマリンスキー歌劇場フィルとの日本公演、2006年5月には日本フィルの創立50周年記念ヨーロッパ公演、2007年2-3月、2009年3月にはオランダのアーネム・フィルとの日本ツアーを指揮し、好評を博した。

国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍し注目されている指揮者である。

オフィシャル・ウェブサイト <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>

<「都市と音楽」シリーズ>聴きどころ
第368回定期演奏会
「プラハ」

…………… 柴田 克彦(音楽ライター)

4月は、ご存じ名フィル桂冠指揮者・小林研一郎の登場。同月に迎えるコバケンの古稀を祝って、十八番中の十八番『わが祖国』が演奏される。2002年「プラハの春」国際音楽祭のオープニングで、チェコ・フィルとともにこのチェコ民族のシンボルを演奏し、総立ちの拍手を受けた快挙は言うに及ばず、ここぞという時に取り上げて来た代名詞ともいえる作品。指揮者が円熟を迎える古稀のスタートと相まって、これまで以上に熱く壮大な、感動的名演は必至だ。

その他のチケット取扱

チケットぴあ(Pコード:349-484)……………0570-02-9999
愛知芸術文化センター内プレイガイド……………052-972-0430
ナディアパークプレイガイド……………052-265-2015
市内主要プレイガイド、大学生協でも取扱



託児サービス 1名様¥1,000

未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
お申込み:ポピンスサービス名古屋
Tel. 052-541-2100
(演奏会の3日前(土・日・祝)をのぞくまで受付)

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしていません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

本紙は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

愛知県芸術劇場
コンサートホール

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2
愛知芸術文化センター4F

地下鉄東山線・名城線「栄」駅より徒歩2分
名鉄瀬戸線「栄町」駅より徒歩2分

<http://www.aac.pref.aichi.jp/>